

自動車リサイクル法に基づく2022年度再資源化等の実績

1. 対象期間

2022年4月1日～2023年3月31日

2. 再資源化等の状況

	ASR ※1	エアバッグ類	フロン類			
引取台数 ※2	引取使用済自動車台数	8,935 台	取外回収台数	7,021 台	CFC引取台数	88 台
	委託全部利用引渡 解体自動車台数	137 台	車上作動台数	1,947 台	HFC引取台数	9,549 台
			一部取外回収/ 一部車上作動台数	402 台		
	合計	9,072 台	合計	9,370 台	合計	9,637 台
引取重量 引取個数	引取ASR重量	3,497.1 トン	取外回収個数 ※4	11,623 個	CFC引取重量	51.0 kg
	委託全部利用引渡 ASR相当重量	28.4 トン	車上作動個数	4,299 個	HFC引取重量	3,038.2 kg
	合計【A】	3,525.5 トン	合計	15,922 個	合計	3,089.2 kg
再資源化 重量	再資源化施設 ※3	再資源化重量 (①-②)	再資源化施設の 引取重量【C】	6,907.5 kg	—	
	①施設投入重量	3,497.1 トン				
	②施設排出残渣重量	114.2 トン	再資源化の 重量【D】	6,559.9 kg		
	委託全部利用	再資源化重量 (③-④)				27.7 トン
	③委託全部利用した ASR相当重量	28.4 トン				
	④排出残渣重量	0.7 トン				
	合計【B】	3,410.6 トン				

※1. ASR : Automobile Shredder Residue 自動車シュレッダーダスト

※2. ASRとエアバッグ類とフロン類の引取台数は、それぞれ回収のタイミング、及び装備有無が異なるため台数は一致しません。

※3. ASR再資源化施設の基準適合状況は、下記の豊通リサイクル(株)のホームページをご参照ください。

<http://www.toyotsurecycle.co.jp/ASR/asr-receipt02.html>

※4. エアバッグ類の取外回収個数は指定引取場所において引き取った個数です。

※5. 指定引取場所に引き取った後、再資源化施設で引き取ったエアバッグ類の重量です。

3. 基準の遵守状況

再資源化率	実績	ASR	エアバッグ類
	基準	97 % (上表の【B】 / 【A】)	30%以上 (2005年度～2009年度)
		50%以上 (2010年度～2014年度)	85%以上
		70%以上 (2015年度～)	

4. 払渡しを受けた預託金および再資源化等に要した費用

(単位：円)

		合計	内 ASR	内 エアバッグ類	内 フロン類
収入	払渡しを受けた預託金 【E】	174,868,240	125,892,311	21,114,289	27,861,640
支出	再資源化等に要した費用 【G】	182,147,932	127,173,725	28,473,984	26,500,223
	内 社内費用 (人件費) 【H】	12,600,000	-	-	-
	内 社内費用 (引当金) 【H】	2,965,000	-	-	-
収支	【I】 (【I】 = 【E】 - 【G】)	△ 7,279,692	△ 1,281,414	△ 7,359,695	1,361,417

以上